

講義の案内

担当教員： 浅野 晃 [右の写真]

教員室： TA312

メールアドレス： a.asano@kansai-u.ac.jp



講義の内容

- ある科目の試験を受けた人の中から、何人か選んで採点しました。受験者全体の平均点がわかるのでしょうか？
- 北に行くと寒くなるといわれるが、どのくらい本当なのでしょう？ また、緯度が1度上がると気温がどれだけ下がるのでしょうか？他に気温に影響する要因はないのでしょうか？

前者の問題は、限られた何人かの受験者の採点結果をもとに、「もし全員を採点したら、どんな結果になるだろうか」という「可能性」を推測する問題です。このような問題を扱うのが「統計的推測」です。後者の問題では、複数の種類の量の組み合わせからなるデータかを取り扱います。そして、それぞれの量の「関係」を知る必要があります。このような問題を扱うのが「多変量解析」です。

この講義では、まず、データ処理の方法と「統計的推測」について、その要点を説明します。最後の3回では、「多変量解析」のうち、上の後者の問題のような相関分析・回帰分析・重回帰分析の手法を紹介します。

講義の進め方と成績評価

この講義は、宮下教授の代理で浅野が担当します。教科書は、宮下教授の指定した、野口博司・又賀喜治「社会科学のための統計学」(日科技連) ISBN978-4817-19216-5 を用います。シラバスであげられていた教科書が絶版になったため、指定教科書が変更されています。また、参考プリントを下記のウェブページに順次掲載しますので、ダウンロードして教科書とともに講義室に持参してください。教科書とこのプリントを同時に用いて講義を進めます。

成績は期末試験で評価します。問題を解く際には、 $\sqrt{\quad}$ が計算できる電卓が必要です。試験の際にも使ってもらおう予定ですので、用意しておいてください。

ウェブサイト

浅野担当の各講義についてのウェブページを用意しています。浅野の個人ウェブサイト <http://racco.mikeneko.jp/> から「関西大学総合情報学部での講義のサイト」→「2011 年度秋学期の講義・統計学」とたどってください。また、<http://www.res.kutc.kansai-u.ac.jp/~asano/>でもアクセスできます。

△△ ≡ ・・ ≡ ≡ △◆△
() ~ () ~ () ~ () ~ () ~ () ~
どうぞよろしくお願いたします。

浅野 晃